

「カモシカの
ために私たちが
できること」



2024年

10月27日（日）

13：30～16：00

会場

竹田市総合文化ホール
グランツたけた 多目的ホール
(キナーレ)

〒878-0024大分県竹田市玉来1-1

プログラム

13:00 開場 13:30 開会

13:40～14:10 基調講演
岩本 俊孝 氏 (宮崎大学名誉教授)

「カモシカの
過去、現在、未来」

14:10～14:40 事例発表
遠藤 晃 氏 (南九州大学教授)
「ユネスコエコパークとカモシカ」

14:40～14:50 休憩

14:50～15:50 パネルディスカッション
テーマ:「カモシカのために私たちができること」
コーディネーター:足立 高行 氏

(大分県カモシカ保護管理事業推進協議会会長
NPO法人おおいた生物多様性保全センター理事長)

パネリスト :岩本 俊孝 氏

(宮崎大学名誉教授)

:遠藤 晃 氏

(南九州大学教授、大分県カモシカ保護指導員)

:工藤 眞一 氏 (予定)

(竹田動物病院院長)

:吉川 誠 氏

(祖母山麓自然・人共生空間整備プロジェクト実行委員会)

:神田 定義 氏

(竹田市猟友会会長、大分県猟友会副会長)

15:50～16:00 閉会

主催：大分県 共催：大分県カモシカ保護管理事業推進協議会

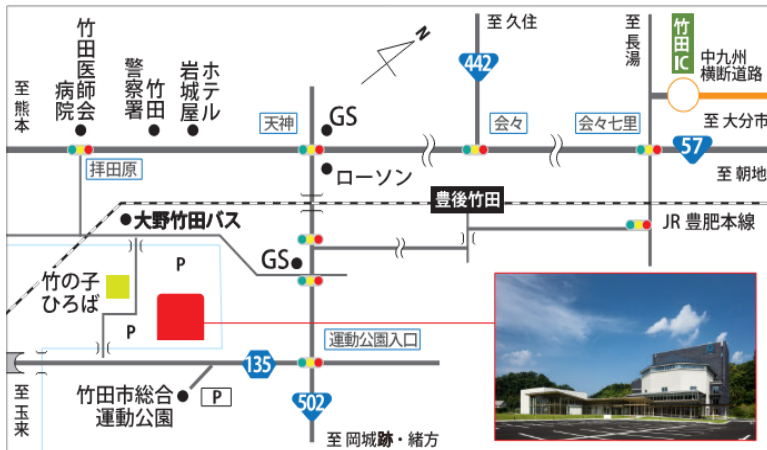
問合せ先：大分県生活環境部自然保護推進室 電話：097-506-3022 mail：a13070@pref.oita.lg.jp

国の「特別天然記念物」であるカモシカは、大分県「指定希少野生動植物」に指定されています。これは「珍しくて可愛い動物」に認定されたという意味ではありません。カモシカが絶滅の危機にあると指摘された緊急事態だということなのです。大分県・宮崎県・熊本県の3県合計で1995年に推定約2,000頭いたカモシカは、2020時点で約200頭（大分県では約17頭）まで減少しています。その理由は、エサとなる植物がニホンジカと競合するなど、自然による影響が大きいです。私たちが人間が気づき見守ることで守ってあげられることもあるはず。絶滅の危機にあるからこそ、ほんの少しの見過ごしでも絶滅へ加速度的に向かいます。反対に、ほんの少しの行動で、守る効果は絶大です。美しい自然の中で、共に生きる者として私たち人間「だからこそできること」を一緒に考えましょう。

会場案内

公益財団法人竹田市文化振興財団
竹田市総合文化ホール
グラントタけた
〒878-0024 大分県竹田市大字玉来 1-1
電話 0974-63-4837 ファックス 0974-63-2211
http://www.taketa-city.com/glanz/

【アクセス】
JR 豊後竹田駅から：徒歩 20分、タクシー 5分
バス利用：竹田市コミュニティバス・大野竹田バス
「グラントタけた」下車すぐ
グラントタけた駐車場（200台）ほか周辺の駐車場をご利用ください。
※駐車場に限りがございますので、なるべく乗り合わせてご来場をお願いします。



申込方法

大分県
生活環境部自然保護推進室

電話：097-506-3022
(平日：8:30~17:15)

WEB 申込⇒

<https://ttzk.graffer.jp/pref-oita/smart-apply/apply-procedure/7622883939902506819>

(24時間受付)



カモシカを絶滅から守るために、
私たちができること



- ① **カモシカが絶滅寸前の状態**であることを知ってください！
- ② (狩猟者の皆さまへ) 設置した**くくりわなは、毎日点検**してください！
カモシカが捕まっている可能性があります。
- ③ 万が一、ニホンジカの罠などにかかって
けがをしたカモシカを見つけたら、**すぐに連絡を！**

連絡先

- ・佐伯市教育委員会 社会教育課 Tel.0972-22-4234
 - ・臼杵市教育委員会 文化・文化財課 Tel.0972-86-2725
 - ・竹田市教育委員会 まちづくり文化財課 Tel.0974-63-4818
 - ・豊後大野市教育委員会 社会教育課 Tel.0974-24-0040
 - ・大分カモシカ情報ホットライン（大分県教育庁文化課） Tel.097-506-5498
- 以下のQRコードから情報提供することができます。



○カモシカ情報提供フォーム○
座標データ、写真等も提供できますので是非ご活用ください！！